



保坂区政の与党、くらし、福祉優先の区政前進へ

2024年7月

こんにちは **川上こういち**です
日本共産党

連絡先：日本共産党世田谷区議団 世田谷区世田谷4-21-27 ☎ 5432-2791

介護事業者の切実な声を受け止めよ

3年に1度の介護報酬の改定で、今年4月から訪問介護の基本報酬が2～3%引き下げられました。身体介護、生活援助などの訪問介護は、要介護者の在宅での生活を支えるうえで欠かせません。このままでは在宅介護がかなわず、「在宅放置」を招きかねません。

訪問介護事業所の約4割が2022年度以降3年連続で赤字であり、事業所の廃止も2019年度から23年度の5年間で全国8648カ所にのぼることが「しんぶん赤旗」の調査で明らかとなりました。訪問介護事業所は危機的な状況です。

区議団は区内訪問介護事業者から、「向こう半年で3カ所の近隣事業所の閉鎖が行われると聞いている」「介護の仕事に対するリスペクトが足りない」「後5年でどれだけの事業所が残るか」等、今後の事業継続への切実な不安の声を伺ってきました。私、川上こういちが6月の区議会質問で、こうした声を区としてどう受け止めるのか認識を問い、国の介護保険改悪から訪問介護事業所の営業を守る独自策を求めるとともに、国に対し、介護保険の国庫負担割合を増やし、保険料・利用料の軽減、介護報酬の抜本的引き上げを求めると見解をただしました。区は「訪問介護事業所が安定的にサービス提供を続けていくことに不安を感じていることは承知しており、区としても危機感を抱いている。機会をとらえて国へ要望を伝えていく」「国費負担割合の引き上げ等について、引き続き国に働きかけていく」と答弁しました。

また、電気ガス代等、物価高騰から介護事業所の負担軽減を図るための区独自支援を求めました。区は「今年度、都が開始した事業や既存の区独自補助など、施設長会等と意見交換をした上で丁寧に周知をしていく」と答弁しました。私は、ある特別養護老人ホームの方から、「6月からの年間電気代を試算したところ、300万円増になる」と伺いました。苦境に立たされる介護事業所の支援策を引き続き求めていきます。

介護人材確保のための賃金引き上げ策を求める陳情が趣旨採択に

7月3日の区議会福祉保健常任委員会で、「介護人材確保のため実効性のある賃金引き上げ策の実施を求める陳情」が趣旨採択となりました。この陳情は深刻な介護人材不足の主要な原因は、全産業平均より月額約7万円も低い賃金にあり、介護人材は自治体が独自に確保策を講じる必要のある状況だとして、区独自の賃金引き上げ策の実施を求めたものです。

陳情に共産と生活者ネットが採択、立憲れいわと維無行が趣旨採択、自民、公明が継続として意見が分かれていましたが、継続ではかることに異議が出され、全員一致で趣旨採択となりました。委員会の趣旨採択についての採決は、第3回



区議会で行われます。

緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の推進を

1月に発生した能登半島地震では、多くの建物が倒壊し、延焼が発生。救援の要となる緊急輸送道路は各所で寸断されました。緊急輸送道路とは、阪神淡路大震災の教訓を踏まえ、震災時に避難・救急・消火活動、緊急物資の輸送を円滑に行うために指定された道路のことで、特に沿道建築物の耐震化を図る必要があると認める道路を特定緊急輸送道路（東京都が指定）、それ以外の緊急輸送道路を一般緊急輸送道路としています。

現在上用賀四丁目で上用賀公園拡張事業が進められています。ここに隣接する区役所と環八通りをつなぐ世田谷通りは一般緊急輸送道路となっています。私は6月の区議会質問で、上用賀公園は広域避難場所として指定されており大規模災害時における全区的な防災の拠点となる。それにふさわしい機能を果たす為にも特定緊急輸送道路と同等に沿道建築物の耐震化に力をいれるべきといたしました。

区は「現行の東京都耐震改修促進計画の計画期間が令和7年度末であることから、今後計画改定が進められると想定しており、…特定緊急輸送道路の指定の考え方や一般緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化助成制度などの都の支援策の拡充について意見を伝えていく」と答弁しました。また、一般緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化を促進するためにも、助成内容の見直しを問いました。区は「必要となる助成内容について調査研究を進めていく」と答えました。

再審法改正を求める意見書提出を求める陳情が趣旨採択に

7月2日の区議会企画総務常任委員会で、「再審法改正を求める意見書を国会・政府に提出することを求める陳情」が趣旨採択となりました。再審とは誤った裁判により有罪の確定判決を受けた冤罪被害者を救済することを目的とする制度です。この陳情は、①再審のためのすべての証拠の開示、②再審開始決定に対する検察の不服申し立て（上訴）の禁止、③再審における手続きの整備、の事項を含む意見書を国会・政府に提出することを求めています。

陳情に共産が採択、立憲れ、維無行、都民ファ・あらた、国際が趣旨採択、自民、公明、無所属が継続として意見が分かれていましたが、継続ではかることに異議が出され、共産、立憲れ、維無行、都民ファ・あらた、国際の賛成により5対4で趣旨採択となりました（委員長は採決に加わりません）。委員会の趣旨採択についての採決は、第3回区議会で行われます。

7月に区議会内の釣魚部主催の船釣りに参加しました。釣りをするのは初めての経験でしたが、操作を教えてくださいながら、3匹のアジが釣れました。

体が慣れていないせいか船酔いになってしまいましたが、天気にも恵まれて、貴重な経験になりました。

